

(様式第2号)

事業所名つくしんぼのグループホーム唐津

目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 平成27年10月1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時の備蓄が不足、不十分である。	備蓄内容について、利用者の状態に合わせ、柔らかい物を準備する。定期的に古い分は処分し、その際、利用者、職員と共に防災について話す機会を設ける。	平成27年10月22日、防災訓練を設けました。今後も月1回機会を設け、備蓄確認、避難訓練、防災について検討会を月1回行います。	ヶ月
2	35	防災について不十分である。タンス固定しておらず、非難不十分な場合が予測される。	タンスを固定し、地震等の際、倒れない様にする。	市販の固定棒を購入し、設置する。(平成27年9月終了)	ヶ月
3	35	災害時、外部者が避難誘導する際、利用者の身体状態不明。各居室に色分けプレート等が必要。	赤色プレートが車椅子。黄色プレートが歩行介助。緑色プレートが介助不可とし、居室前に掲示する。その際は、各御家族へ説明と同意を頂く。	平成27年10月15日からご家族へ説明し、了解を頂き掲示する。	ヶ月
4	2	地域との連携について不十分。もう少し、地域と連携を図ること。事業所の予定や行事案内等、回覧場に載せて頂く事も必要である。	地域との連携を図る。	平成27年9月15日、敬老会開催時、地域の老人会会長、民生員、駐在員方々の来訪時、回覧板について確認しました。又、地域との連携を深めたい又、介護事業所としての地域貢献も行いたい等話しました。町内会で検討し返答予定。又、事業所で「つくしんぼ便り」を作成します。	6ヶ月
5	52	各居室が季節を感じず、殺風景。もう少し、検討必要。	各居室を季節に応じて、利用者が安心して過ごせる様にする。	各居室に、お花を飾ったり、工夫する。	ヶ月